

IG科研&グローバル関係学科研主催
—Online Book Talk—

巣ごもり 読書会 Feminism

『ベル・フックスの「フェミニズム理論」
一周辺から中心へ』

下記の通り、オンラインでの読書会を開催します。今回は「フェミニズム」について考えるシリーズ第1弾。
『ベル・フックスの「フェミニズム理論」一周辺から中心へ』（あけび書房、2017年）を題材に、二人の語り手が、思うところを自由に話し合います。ふるってご参加ください。

語り手 鳥山 純子（立命館大学）

鳥山 純子（とりやま じゅんこ）

大学卒業時に渡埃（エジプト）。生活者の視点でエジプト都市部の幸せと痛みについて研究を行う。2005年よりお茶の水女子大学で博士後期課程に所属。2015年3月に人類学とジェンダー研究で博士号取得。現在は立命館大学国際関係学部ジェンダー教員。

本山 央子（アジア女性資料センター）

本山 央子（もとやま ひさこ）

大学生のときに「アジアの女たちの会」に参加し、以後フェミニズム、開発、環境、平和運動に関わってきた。ユネスコアジア文化センター、FoE-Japan、アジア女性資料センター等で働き、2020年3月に国際関係とジェンダー研究で博士号取得。現在はアジア女性資料センター理事、お茶の水女子大学基幹研究院研究員。

2020.9.1 Tue 20:00-21:00

会場

Zoomを利用したオンライン開催

※ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

◆主催

科研費基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究（代表：長沢栄治）
新学術領域研究 グローバル秩序の溶解と新しい危機を超えて：関係性中心の融合型人文社会科学の確立

B01班規範とアイデンティティ（代表：酒井啓子）

◆共催

東京大学 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

◆問い合わせ先

イスラーム・ジェンダー学科研事務局